

The Mille Has Times

2026
SUMMER
VOL.17

ジャズ喫茶ミルハス@小ホールB



小空間だから!?
没入感は大!



サイズ別4種類の展示台を使い、メリハリの感じられる展示会場となった小ホールA

第3、4弾

小ホールAの
いろんな使い方を
試してみる企画

小Aを「美術館」に／展示台4種が大活躍

5月5日、あきた芸術劇場ミルハスの小ホールAが「美術館」に、小ホールBは「ジャズ喫茶」になった。「小ホールAのいろんな使い方を試してみる企画」の第3、第4弾。全館でさまざまな催事を展開する「フリー・オープン・デイ」の一部として実施した。

音楽催事の多い小ホールAはこの日、見事に変身。展示したのは、ミルハス向かいの秋田市文化創造館で活動する市民らによるアート作品。トイレットペーパーの芯など廃棄品を活用し制作された約50点が並んだ。

展示には、ミルハスの備品である4種類の大小展示台が大活躍した。この展示台は一般向けに1台1時間当たり10～20円で貸し出すために備えているもの。小ホールAが立派な展

示会場にもなり得ることをアピールした。

小ホールBに“開店”したジャズ喫茶にはテーブルといすが並び、ジャズが流れ続けた。コーヒーやジュース、パン、お菓子などの軽食を可能とし、ホールの外で販売も行った。午前と午後の各1回、秋田市などで活動するジャズバンドなどがホールに設営したステージに立った。生演奏が始まると（フロント面の写真）一気に客が増え、当初用意した約70席はすぐ満席に。スタッフが次々に椅子を足して対応した。“営業”5時間で、来客は300人近くに上った。

これまで「試してみる企画」では、小ホールBを映画館やライブハウスにしたことがあり、いずれも好評だった。

この日、「フリー・オープン・デイ」としては、エントランスロビーに飲食や雑貨など約60の販売ブースができる恒例の「ミルミルマルシェ」も大好評。「フリー・オープン・デイ」として過去最高の約4,600人が来館した。

小ホールAまたはBの利用料金例 ※「平日」に「入場無料」の催事を開く場合

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
Aなら17,300円、Bだと14,400円													
Aなら29,000円、Bだと24,000円													

※貸し出しは1時間単位ではありません。上記のほかに▽午前のみ▽午後日中のみ▽夜▽午後日中と夜一の区分があります。

※「入場有料」催事の場合、どの時間区分の料金も「入場無料」催事より約50%高くなります。

※「土・日・祝日」の料金は、どの区分も「平日」より約20%高くなります。

※ステージの設営や追加の照明・音響機材などの使用については別途、料金がかかります。

※いすや机は無料で貸し出しますが、主催者様に設置と片付けをお願いしております。

利用料金の
詳細はこちら▶



小Bは「ジャズ喫茶」／くつろげば、なお楽し



風間杜夫の落語会inミルハス

仙北市出身・柳家小平太さんゲスト出演

あきた芸術劇場ミルハスは4月29日、中ホールで「風間杜夫の落語会inミルハス」を開いた。俳優業の傍ら落語の腕を磨き30年になる風間さんは、ゲスト出演した仙北市生まれの真打・柳家小平太さんと初共演。それぞれ2席を披露し、落語愛のほとばしるような高座を務め、客席に笑いの渦を起こした。

風間さんの演目は「夢の酒」と「居残り佐平次」。1席目のいわゆる「枕」では、飲酒に絡む自身の失敗談などを軽妙に紹介し、あっという間に客席を引き込んでみせた。

風間さんの2席目は、友人たちと一緒に品川遊郭の本店で派手に遊んだ末に勘定ができないと開き直り、店の手伝いとして居残ることになった佐平次が、持ち前の口八丁、嘘八百で店の若衆らをほんろうし、ついに勘定を払わないばかりか店の旦那から帰りの旅費まで巻き上げ堂々と店を出ていく廓話。状況や相手次第でひょう変し危機をかわし続ける佐平次が、風間さんの話術と演技で見事に高座に現れた(上の写真5枚)。

小平太さんは「のめる」と「野ざらし」を演じた。「野ざらし」は、向島で釣りをした帰りに野ざらしの頭蓋骨を見つけ供養した隣人がその夜、生前の美女の姿で現れた骨の幽霊と親しく一夜を過ごしたのをうらやんだ八五郎が、その手にあやからうとして巻き起こすドタバタ。向島へ出掛けた八五郎は傍

俳優、真打、高座で変幻自在

若無人な振る舞いで釣り場を混乱に陥れた末、骨を見つけ供養して帰宅するが、訪ねてきたのはまったくの当て外れの男。小平太さんは、無言の演技で観客をくすぐったかと思えば、膨張する期待で暴走する八五郎をパワフルに演じ(下の写真5枚)、うねる笑いに客席を巻き込んだ。

「お仲入り」(休憩)明け、それぞれ2席目の前にはトークの時間が設けられた。二人はステージに並び立ち、それぞれのキャリアや秋田の名物などをネタに即興の掛け合いで会場を和ませた。

FM補聴機器、3人が利用

あきた芸術劇場ミルハスは「風間杜夫の落語会inミルハス」公演で、耳の聴こえにくい方のためにFM補聴機器の貸し出しを無料で実施した。利用者は3人だった。

この補聴機器はステージのマイクで拾った音声をFM電波で送受信し、利用者がイヤホンを通してその音声を聞くことができる。クリアな音声が耳に届き、個別に音量の調節ができる。

ミルハスは令和6年度から、目や耳の不自由な方々への鑑賞支援サービス事業に取り組んでいる。



ミルハスに素敵な「隠 cafe Nook



あきた芸術劇場ミルハスのカフェスペースに新しい店がテナントとして入居し、5月13日にオープンした。名前は「cafe Nook & Spoon」。県産食材を取り入れたサラダプレートや、スープを選べるスーププレートなどこだわりの一皿とともにカレーライスやハンバーガーなど親しみやすい味も提供。ドリンクは計約40種と充実。駐車場の割引サービスも用意し来店をお待ちしている。

「Nook（ヌック）」は「隠れ家」の意味。ミルハスのエントランスロビーはやや控えめな照明で重厚な雰囲気醸すが、建物の角に位置するカフェは壁2面に大きく窓が取られ明るく開放的。調度品の効果もあり、優しく軽快な雰囲気の空間がくつろぎへ誘ってくれる。

座席は計40。3、4人掛けと12人掛けのテーブル席のほかカウンター席がある。カウンター席の一部は窓に面し、秋田市文化

創造館、秋田市中心図書館明徳館敷地の緑や行き交う人々の姿を眺められる。

セルフサービスのウォーターサーバー二つのうち一つはフルーツやハーブで香り付けしたフレーバーウォーターを提供（写真①）。

運営会社は「エリアなかいち」に人気のパン屋も出しており、そのパンの一部をカフェでも販売する（写真②）。ドリンクとパンを買い、店内で味わうというのも魅力的だ。



1,000円以上の飲食で、 駐車料金を割引

「cafe Nook & Spoon」で1,000円以上の飲食をすると、ミルハス駐車場の料金が割引となる。

割引額は飲食1,000円以上で100円、飲食1,500円以上で200円。飲食代支払いの際、カフェスタッフに駐車券を提示すれば割引を反映してくれる。その駐車券を駐車場出口の機械に挿入すると、割引かれた金額が請求される仕組み。

館内にある駐車料金の事前精算機で事

前精算する場合も同様に、飲食に伴う割引を加味した精算となる。

近隣の「エリアなかいち」駐車場についても、2,000円以上の飲食で100円割引に。カフェスタッフに駐車券を示せば、割引カードをもらえる。

れ家」誕生 & Spoon

こだわりの一皿に軽食も

くつろぎのお供、ドリンク約40種



- 営業時間 10:00～18:00(ラストオーダー17:30)
- 場 所 ミルハス1階(正面を入り右手突き当たり)
- 電話番号 018-826-5688(直通)
- 定 休 日 毎週火曜日(ミルハスのホール休館日)
- 支払方法 現金、クレジットカード、電子マネー各種

主なメニュー

食事とドリンクなどのお得なセットメニューも。

【スーププレート】

クラムチャウダー 1,380円
ミネストローネ 1,380円
アメリカヌ 1,580円

【サラダプレート】

本日の農家さんに感謝の野菜サラダ 1,180円

【ヌックカレー】

ヌックチキンカレー 880円
エビフライカレー 1,250円
素揚げ野菜カレー 1,050円

【ハンバーガー】

秋田いぶりがっこチキンバーガー 750円
秋田いぶりがっこワカモレチキンバーガー 850円

【デザート】

プレーンロールケーキ 450円
ショコラロールケーキ 450円

【スナック】

しょつつるソルトポテトフライ 450円
YAYAビッグチキン 450円

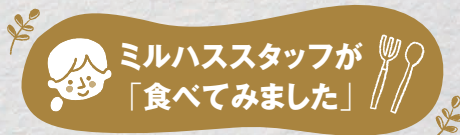
【ソフトドリンク】

ドリップコーヒー 400円
昆布茶 450円
エスプレッソ 400円
カプチーノ 500円
カフェラテ 500円 ※アイスは480円
カフェモカ 550円 ※アイスは同額
カフェキャラメルラテ 550円 ※アイスは同額
抹茶ラテ 600円 ※アイスは650円
紅茶 400円 ※アイスは同額
ロイヤルミルクティー 500円
自家製ホットレモネード 650円 ※アイスは同額
自家製レモネードティー 650円
アイスコーヒー 430円
アップルジュース 450円
オレンジジュース 450円
珈琲フロート 600円
いちごみるく 550円
クリームソーダ 600円

【アルコール】

田沢湖ビール 880円
グラスワイン 650円
ハイボール 700円

(価格は税込み)



クラムチャウダーのスーププレート(写真③)。スープは濃厚で優しいお味。食感の違うパン2種はオリーブオイルをつけてもスープに浸しても◎。小皿のジャガイモグラタンはシャキシャキ食感のぜいたく。

大きなぶりぶりが2本も載ったエビフライカレー(写真④)。タルタルソースに寄せられフライだけ先になくなる悲劇は避けたい。カレーのかすかな酸味とフライの好相性でリピート必至。

いぶりがっこワカモレチキンバーガー(写真⑤右)はフライドチキンが主役。いぶりがっこが味と食感の絶妙なアクセントに。ワカモレ(アボカドソース)の滑らかさが包み込む恍惚のシンフォニー。



しょつつるソルトポテトフライ(写真⑥右)はカリッ食感。しょつつる風味は優しくほのか。「これだ」と捉えるのは至難でも、つまむ手が止まらなくなるから納得。自家製アイスレモネードソーダ(同左)は文句なしのお薦め。その爽やかさと甘さは、正直に作られたものの特有の力強さ。飲み終えて残ったレモンを、店内に用意された木製のへらでいただければ「物語」が完結する。(スタッフ・ひ)



雑貨やお菓子のブース出店多数

にぎわうミルミルマルシェ(2026年5月)

9月23日、ミルミルマルシェvol.4

入場
無料

あきた芸術劇場ミルハスは9月23日、エントランスロビーで「ミルミルマルシェ」を開催する。手作り雑貨やお菓子など、毎回約60店がブースを出す人気の催事の4回目。合わせて中ホールでは児童らを対象とする「舞台のお仕事体験会」、小ホールBではこれも毎回好評の「ミルハスこどもプレイルーム」を開く。いずれも入場・参加無料。開催時間など未定の部分は固まり次第HPなどでお知らせする。



会場／1階エントランスロビー
時間／10:00～15:00

多彩な出店で毎回大好評のマルシェイベント。人気の食べ物系は午前中で売り切れる場合もあり、早めのお越しがお勧め。

舞台のお仕事体験会

会場 中ホール

実際のコンサートや演劇公演を支える音響、照明、舞台管理といった仕事がどんなものか、子どもたちに体験してもらうイベント。出演者とステージを輝かせるのはあなただ！参加者は事前に募集する。



音響機器の操作も体験(2025年8月)

こどもプレイルーム

会場 小ホールB

カラーリングやスピード・ラダーゲッター、羽根っこゲームなど、体を動かしながら楽しめる。大人も一緒に遊んでみて。



家族で楽しめる羽根っこゲーム(2024年9月)

「舞台のお仕事体験会」

「こどもプレイルーム」も

2026年 7月・8月・9月

公演・イベント情報

7/4(土)

●大ホール
氣志團公演

17:00開演

【お問い合わせ】
秋田テレビ事業戦略部 TEL:018-866-8030

8/11(火・祝)

●大ホール
GRe4N BOYZ公演

17:00開演

【お問い合わせ】
キョードー東北 TEL:022-217-7788

8/23(日)

●中ホール
-真天地開闢集団-
ジグザグ公演

18:30開演

【お問い合わせ】
ジー・アイ・ビー
<https://www.gip-web.co.jp/t/info>

7/5(日)

●大ホール
八神純子公演

16:00開演

【お問い合わせ】
MIN-ON仙台 TEL:022-355-4772

8/11(火・祝)

●中ホール
鴉公演

18:30開演

【お問い合わせ】
鴉公式サイトお問い合わせフォーム
<https://karasu.in/contact/>

8/29(土)

●中ホール
チュートリアルライブ
「荒波の日本海ツアー」

19:00開演

【お問い合わせ】
FANYチケット問合せダイヤル TEL:0570-550-100

7/8(水)

●大ホール
虹のかけら
～もうひとりのジュディ

18:30開演

【お問い合わせ】
秋田魁新報社企画事業部 TEL:018-888-1857

8/13(木)

●中ホール
稲川淳二の怪談ナイト

13:30開演

【お問い合わせ】
ノースロードミュージック TEL:018-833-7100

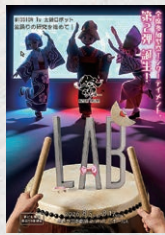
9/18(金)

●中ホール
PERSONZ公演

18:30開演

【お問い合わせ】
ジー・アイ・ビー
<https://www.gip-web.co.jp/t/info>

8/5(水)～17(月)

●小ホールA
祭シアター「LAB」

①11:00 ②14:00開演

※日によって1回公演か2回公演 ※期間中休演日あり
【お問い合わせ】祭シアターインフォメーションデスク(わらび座内)
TEL:0187-49-6315

8/15(土)

●中ホール
あきた民謡祭2026

14:00開演

【お問い合わせ】
あきた民謡祭実行委員会事務局 TEL:090-9549-5481

9/20(日)

●大ホール
寛平GMプロデュース公演
新喜劇出前ツアー2026
秋田公演

①11:00 ②15:00開演

【お問い合わせ】
CNA秋田ケーブルテレビ TEL:018-883-4076

8/8(土)・9(日)

●大ホール
宝塚歌劇花組公演

※チケット完売

8日/15:00開演 9日/①11:00 ②15:30開演

【お問い合わせ】
ABS秋田放送企画事業部 TEL:018-826-8500

8/16(日)

●中ホール
チョコレートプラネット
単独ライブツアー2026

※チケット完売

18:30開演

【お問い合わせ】
FANYチケット問合せダイヤル TEL:0570-550-100

9/26(土)

●大ホール
杏里 (ANRI) 公演

16:00開演

【お問い合わせ】
ニイタカプラス TEL:022-380-8251

※掲載しているのは公演・イベントの一部です。

情報は6月中旬時点のもので、「チケット完売」の記載がない公演でもお読みになった時点で完売している場合があります。ご了承ください。

Mille Has information

練習室、創作室、研修室をご利用ください

ミルハス1階には県民・秋田市民の身近な文化芸術活動の場となる練習室(9室)、創作室(5室)、研修室(3室)があります。楽器・ダンス・合唱の練習、芸術作品の制作・展示、会議や打ち合わせなどに幅広く対応します。

利用に際しては、利用者登録後に希望の施設・日時などを申請します。ミルハス公式ウェブサイトからシステムを通じて手続きできるほか、所定の用紙を郵送、FAX、メール、持参して申し込むこともできます。

各施設の利用時間は午前9時から午後11時。予約は研修室、創作室が利用希望日の2カ月前の月の初日から、練習室は1カ月前の月の初日から受け付けます。料金は施設や時間帯によって異なります。

詳しくはミルハスの公式ウェブサイト(URL <https://akiat.jp>)をご覧ください。電話(TEL018-838-5822)でお問い合わせください。

施設	用途・設備	定員
練習室	1 合唱練習など アップライトピアノを設置	35人
	3	10人
	2	30人
	4 バンド練習など ドラムセット、ギター・ベースアンプ、キーボードを常設	6人
	5	8人
	9	6人
	6 ダンス練習など ダンスや演劇などに対応。壁には大きな鏡を設置。 ※3室ともリノリウム床を傷つけないよう内履き持参となります。7はアップライトピアノを設置	12人
	7	16人
創作室	8	13人
	1 作品制作・展示などに活用できる。各室の間の仕切りを取り外してつなげることが可能。廊下側の仕切りを取り外してオープンスペースとしての利用もできる	10人
	2	8人
	3	12人
	4、5両室とも和室。茶道・華道・伝統芸能の講習会などに利用できる	8人 6人
研修室	1 各種研修会や会議などに最適なスペース。プロジェクターやスクリーン表示に対応。2と3の間の仕切りは取り外し可能で、両室をつなげることができる	各8人
	2	
	3	

※定員はいずれも目安



「逃がした魚は大きいよー」。文字にする
とまた胸が締め付けられる。劇団文化座公演「母」で、大館市出身の作家小林多喜二(1903-33年)の母セキを演じた佐々木愛さんのせりふ。5月にあきた芸術劇場ミルハス中ホールで上演された▼「魚」はタミ

ちゃんという女性を指す。辛い境遇から多喜二が救いだし、小林家で暮らした時期もあった。多喜二は出会って7年目に結婚を申し込むが、断られる▼セキの悲嘆に共感した。ようやく二人で生活し始めたところだったのに。観劇後、原作の同名小説「母」(三浦綾子著)を読んだ。セキもタミちゃんをかわいがり、多喜二の態度にもどかしさを覚えていた。二人には思わぬすれ違いも起きる。時の経過が「好き」という思いを複雑にした▼多喜二は断られた2年後に29歳で命を落とす。結婚していたら、二人は幸せだったかー。演劇公演はいつも何か「お土産」をくれる。今回は「答えのない問い」だった▼ふと1月の舞台「飛び

立つ前に」(ミルハス中ホール、企画制作：東京芸術劇場)で老夫婦を演じた橋爪功さんと若村麻由美さんのラストシーンを思い出した。甘い思い出と伴侶へのおぼろげな疑念を抱え人生の終わりを滑り落ちていく二人はしかし、美しく見えた。いずれすべてが思い出になり、消える▼3月に観た「まほろば」(同小ホールB、プロデュース：シアター・ル・フォコンブル)は、一家の女性たちが「産むか否か」でもめる。本気のぶつかり合いの中で心情に変化が兆す。思いやりと明るさにあふれた多喜二の家族とは一見隔たりがあるようでいて、通底する部分があるのかもしれない。別々の公演からもらった「お土産」が何やら呼応し始める。



あきた芸術劇場
Akita Arts theatre
ミルハス

<発行>あきた芸術劇場ミルハス
〒010-0875 秋田市千秋明徳町2番52号
TEL.018-838-5822 FAX.018-838-5825
E-mail/info@akiat.jp <https://akiat.jp>

